

事業所名

プラッツ浮間舟渡

児童発達支援・支援プログラム

作成日

令和7年

1月

1日

法人（事業所）理念		【法人】 生を受けてから最期を迎えるまで、だれもが住み慣れた地域で、その人らしい生を全うできる世の中をつくる 私たちの使命は、その人が持つ生きる力を引き出しその人の持つ意志の実現を支えていくことです 【事業所】 重度心身障がい児（医療的ケア児）に対して、健康や体調、安全性に配慮しながら、その児に合わせたたくさんの体験と経験を「専門職・多職種チーム」が提供します。					
支援方針		療育を専門とする看護師、保育士、児童指導員が療法師と協力してお子様の日常生活における困りごとに対する各種支援を行い地域やご家庭と一緒に子育てします また、「安心して就学できる」事を目標に療育を行います。					
営業時間		9時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 水分摂取や体温調整、排泄管理を行いながら体調管理に努め、基本的生活のリズムを身に付け、安定した通所を目指します。 日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子供に適した身体的、精神的、社会的訓練を行います。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 集団体操・運動・活動を通じて運動機能や協応動作機能の向上・発達を促していきます。 サーキットトレーニングやバランスボールを用いた運動を遊びに取り入れ、協調運動課題に取り組み成長を促します。 療育用プランコを用いた感覚遊びやボール遊びなど、色々な感覚遊びを行い成長を促します。 様々な感覚刺激を遊びの中に取り入れ、専門的な視点で評価し支援します。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の発達段階に応じて、視覚や聴覚などの感覚を高めていきます。 遊びや製作・創作活動でいろいろな道具や物に触れ、物の認知を広げていきます。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 表情の変化や目線、所作などによる意思疎通の手段を広げ、他者に自分の気持ちが伝わる経験を重ね、伝わる喜びが感じられる機会を増やしていきます。 指差しや、絵カードなどを用い、選択する機会を増やしていきます。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動で一緒に何かをする、順番を待つ、応援するなどの経験をすることで社会性を身に付けていきます。 いろいろなスタッフや児童にかかわることで対人関係において受け入れの幅を広げていきます。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 連絡ツールなどを使用、または対面で療育中の様子や健康状態をお伝えすることで保護者との連携をはかり、家庭内での安心感を援助します。 随時、児童の医療的ケアや発達に関する相談支援などを行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園・保育所等と当事業所の連絡内容を相互に確認し日々の様子を交換することで支援内容や支援方法の共有を行います。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 連絡会議を適宜開催し、情報収集・役割分担について協議します。 他の通所事業所や訪問看護リハ事業所との交流や情報交換を行います。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 社内研修や事業所での各種研修・勉強会を行い、職員知識・スキルの向上に努めます。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事（お花見、ハロウィン、クリスマスなど）や、お出かけ、ワークショップなどのイベント、作品展の出品などを行います 					